

令和6年能登半島地震

道路の本格復旧・復興に向けた連絡調整会議(第10回)

日時: 令和7年10月2日(木)9:45～

場所: WEB 会議形式

次 第

1. 開会
2. 座長挨拶
3. 議事

(1) 各路線の復旧・対応状況、今後の見通しについて

(2) 道路の復旧・復興にかかる課題等について

(3) その他

4. 閉会

.....

令和 6 年能登半島地震
道路の本格復旧・復興に向けた連絡調整会議（第10回）

出席者名簿

（敬称略）

所属	役職	氏名	備考
【国土交通省】			
北陸地方整備局 道路部	道路部長	竹林 秀基	座長
金沢河川国道事務所	事務所長	五十川 泰史	
能登復興事務所	事務所長	杉本 敦	代理：副所長 健名 政博
【石川県】			
土木部	土木部長	本田 琢	
【自治体】			
輪島市	建設部長	福尾 原悟	代理：課長 登岸 浩
珠洲市	環境建設課長	大宮 準司	
七尾市	建設部長	横川 俊充	代理：課長補佐 横山 暁史
能登町	建設水道課長	内糸 英和	
穴水町	地域整備課長	金谷 康宏	代理：課長補佐 橋本 樹慶
志賀町	まち整備課長	前田 稔	

【事務局】

北陸地方整備局 地域道路課

金沢河川国道事務所

能登復興事務所

石川県土木部 道路建設課

道路整備課

能登半島 道路の復旧状況

○令和6年9月の大雨で再度被害が発生したものの、

- ・国道249号沿岸部を経由した輪島（門前町）～珠洲間などの通行について従前の目標通り令和6年内に確保済。
- ・県管理道路等についても、8月末に確保した全ての集落・漁港・浄水場等※1へのアクセスについて令和6年内に再度確保済。

○引き続き、通行止め箇所への解消や本格復旧に向け、石川県等と連携して推進。

■県道以上の通行止め（被災）箇所数

	R6年1月1日 （地震直後）	R6年9月22日 （大雨直後）	R6年12月27日 （年末時点）	R7年3月31日 （年度末時点）	R7年6月30日	R7年9月30日
大雨による通行止 （R6.9.20～） ✕	—	48箇所	8箇所	6箇所	6箇所	5箇所 〔うち1箇所は、 緊急車両※2通行可〕
地震による通行止 （R6.1.1） ✕	87箇所	14箇所	11箇所	11箇所	9箇所	8箇所 〔うち4箇所は、 緊急車両※2通行可〕



- ◆ 海岸隆起部を活用
- ◆ 一般車両を含め1車線通行確保済(R7.4.25)



- ◆ 海岸隆起部を活用
- ◆ 緊急車両※2の1車線通行確保済(R6.12.27)

<国による権限代行区間>



- ◆ 一般車両を含め2車線通行確保済(R7.7.17)



凡 例	
—	通行可能の区間 (緊急車両※1が通行可能な区間を含む) (太線は奥能登2市2町への主要ルート)
—	通行止め継続の区間
▲ ▲	緊急車両※1通行可能の箇所
✕	通行止め継続の箇所(地震)
✕	通行止め継続の箇所(大雨R6.9)

※1: 緊急車両には、地元車両を含む

大規模被災箇所位置図

- 迂回路となり得る県道・市道の有無や、隆起海岸と崩落土砂の到達範囲などを加味した本復旧方針を基に、**原位置復旧**や**隆起海岸を活用した別線復旧**および**トンネルによる別線復旧**を実施中。
- **権限代行区間約53km全区間の本復旧**は、用地取得や大型構造物の施工等が順調に進んだ場合、**令和11年春迄の完了**を予定しています。
- 令和6年能登半島地震から5ヶ年程度での本復旧完了を目指し、一日でも早い本復旧完了に向け工程短縮を図っていきます。



令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨 道路の復旧・復興のあゆみ

資料2-3

令和7年9月12日 No.13

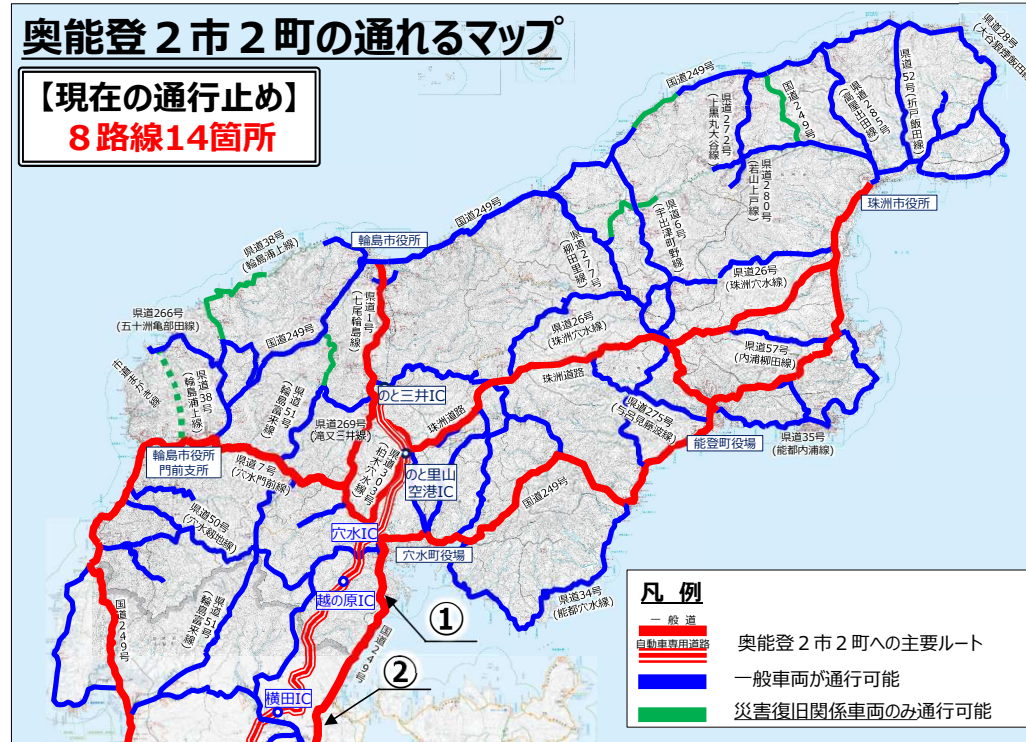
道路の復旧状況

令和6年の能登半島地震や奥能登豪雨の爪痕が残る中、令和7年8月6日からの大雨による冠水や土砂崩れなどにより、多くの道路が被災し、県管理道路では、県内で最大33箇所で行き止まりとなりました。

引き続き、被災した道路の早期復旧に向けて全力で取り組みます。

奥能登2市2町の通れるマップ

【現在の通行止め】
8路線14箇所



①復旧・復興のトピックス

8月25日、国道249号 穴水町志ヶ浦において、従来の2車線での通行が可能となりました



道路脇の敷地を活用し、交通を確保



②関連トピックス

8月12日の大雨により道路が崩落し、通行止めとなった国道249号七尾市中島町小牧地内において、24時間体制で応急復旧を進め、9月12日15時に通行止めを解除しました



- 道路の復旧にあたっては、国・県・市町が連携して情報共有や調整を進め、令和7年9月時点では、国道・県道で13箇所、市町管理道路で73箇所となっている（R6大雨直後から111箇所を解除）。
- 残る箇所については、現在、測量・設計・工事を進めているところであるが、大規模に被災している箇所、道路に埋設されている上下水道、及び河川など他施設との調整が必要な箇所もあり、順次調整等をして復旧を進めている。

（単位・箇所）

		令和6年				令和7年	
		発災直後 1月1日	8月31日	大雨直後 9月22日	発災1年後 12月27日	発災1年半 6月30日	大雨1年後 9月30日
通行止め箇所数							
国道・県道		87	14	62	19	15	13
市町道		多数	約50	135	82	75	73
	輪島市			101	58	58	58
	珠洲市			25	15	9	7
	七尾市			2	2	2	2
	能登町			5	5	4	4
	穴水町			0	0	0	0
	志賀町			2	2	2	2

※：国道は、直轄権限代行箇所を含む。

※：市町道は、1・2級幹線道の個所数であり、道路の被災箇所総数を示すものではない。

※：復旧にあたっては、上記以外の被災道路を含めた被災道路の現状を踏まえ、優先順位を検討のうえ進める。